

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2003-144433 (P2003-144433A)  
【公開日】平成 15 年 5 月 20 日 (2003.5.20)  
【出願番号】特願 2002-222305 (P2002-222305)  
【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 B 8/00

H 0 5 K 5/02

【F I】

A 6 1 B 8/00

H 0 5 K 5/02 V

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オペレータコンソール (4) と、主ユニット (2) と、水平面における位置調整を実行するために前記オペレータコンソールを前記主ユニットに装着する機構 (6) とを具備するシステムにおいて、前記機構は、前記主ユニットに固着された内側ボス (8) と、前記オペレータコンソールに固着された外側ボス (14) と、前記外側ボスに回動自在に結合された第 1 の外側リンク (16) と、前記外側ボスに回動自在に結合された第 2 の外側リンク (18) と、前記外側ボスに回動自在に結合された第 1 の内側リンク (10) と、前記外側ボスに回動自在に結合された第 2 の内側リンク (12) とを具備し、前記第 1 の外側リンクは前記第 1 の内側リンクに回動自在に結合され且つ前記第 2 の外側リンクは前記第 2 の内側リンクに回動自在に結合され、回動自在に結合された構成要素の回動軸は互いに平行であるシステム。

【請求項 2】

前記第 1 及び第 2 の外側リンクの各々は J 字形である請求項 1 記載のシステム。

【請求項 3】

前記第 1 の内側リンクに対する前記第 1 の外側リンクの回動の範囲を制限する手段 (66、68) を更に具備する請求項 1 記載のシステム。

【請求項 4】

前記内側ボスに対する前記第 1 の内側リンクの回動の範囲を制限する手段 (66、68) を更に具備する請求項 1 記載のシステム。

【請求項 5】

前記第 1 の外側リンクに対する前記外側ボスの回動の範囲を制限する手段 (66、68) を更に具備する請求項 1 記載のシステム。

【請求項 6】

前記内側ボスは、前記オペレータコンソールのラッチを受け入れるための凹部 (25) を具備する請求項 1 記載のシステム。

【請求項 7】

前記機構が休止状態にあるとき、前記外側ボスの第 1 及び第 2 の面は前記内側ボスの第 1 及び第 2 の面とそれぞれ当接している請求項 1 記載のシステム。

**【請求項 8】**

前記第 1 及び第 2 の内側リンクのそれぞれ対応する部分を被覆する第 1 及び第 2 の柔軟なパッド ( 2 6 ) を更に具備する請求項 1 記載のシステム。

**【請求項 9】**

前記外側ボスは、前記第 1 及び第 2 の外側リンクに対する前記外側ボスのそれぞれの回転範囲にわたり前記第 1 及び第 2 の外側リンクの間隙をそれぞれ埋める第 1 及び第 2 の湾曲部分を具備する請求項 1 記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記主ユニットはスキャナ電子装置を収納している請求項 1 記載のシステム。